

# 2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年11月18日



パンチ工業株式会社

(証券コード: 6165 東証第一部)

# 本日の内容

---

1. 2020年3月期 第2四半期 決算概要
2. 2020年3月期 業績予想
3. 次期中期経営計画までを繋ぐ  
「バリュークリエーション(VC)2020Plus」

# 1. 2020年3月期 第2四半期 決算概要

# 2020年3月期 第2四半期 決算ハイライト

米中貿易摩擦の影響による中国景況の減速感が継続し、全地域で減収

売上	連結	連結売上高は、前年同期比85.9%、29億円減の179億円。
	日本	前年同期比89.3%の75億円。 電子部品・半導体関連売上の減少の影響等が大きく、全体的に売上減少。
	中国	前年同期比81.6%の84億円。 自動車関連、電子部品・半導体関連等の低迷継続。
	東南アジア	前年同期比88.5%の7億円。 インドは前年同期を上回ったものの、これを除く東南アジアが低調。
	欧米他	前年同期比97.0%の12億円。 米州は伸長鈍化したものの前年同期を上回ったが、欧州が低調。
利益		営業利益は前年同期比5.8%の80百万円 経常利益は前年同期比0.2%の2百万円 四半期純損失は1億21百万円(前年同期は四半期純利益10億5百万円)
ネット資金		投資抑制等により、期首から60百万円増加。



# 損益計算書サマリー

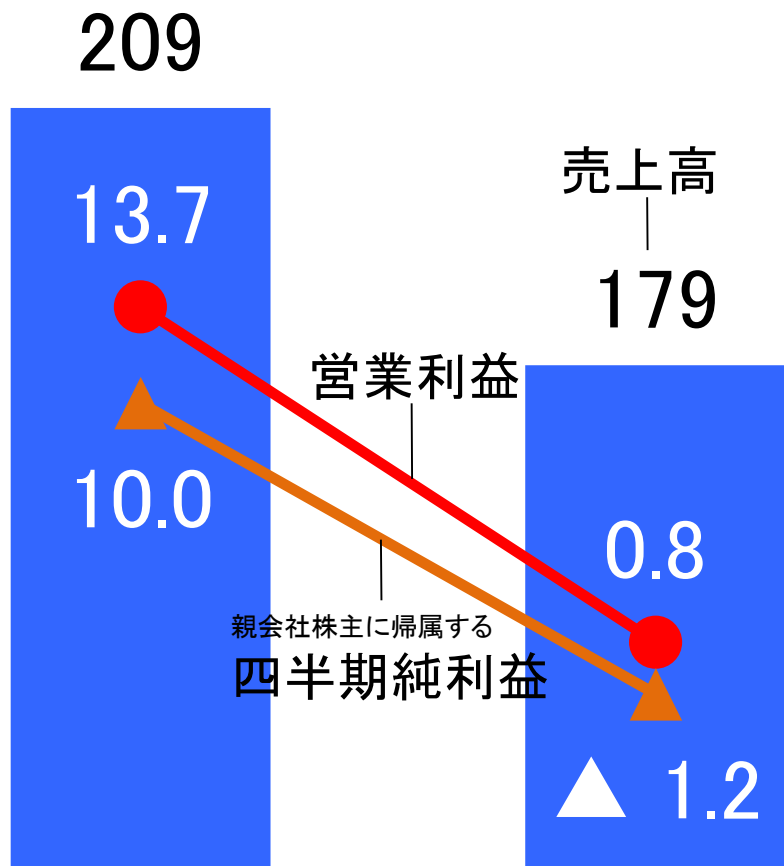
(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期		2020年3月期 第2四半期		前年同期差	前年同期比
売上高		20,937		17,991	▲ 2,945	85.9%
営業利益	6.6%	1,374	0.4%	80	▲ 1,294	5.8%
経常利益	6.4%	1,340	0.0%	2	▲ 1,337	0.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4.8%	1,005	-	▲ 121	▲ 1,126	-



# 売上高と営業利益(2Q累計比較)

(単位:億円)



## 【前年同期比較】

売上高	29	億	45	百万円	減収
営業利益	12	億	94	百万円	減益
純利益	11	億	26	百万円	減益

※親会社株主に帰属する四半期純利益

2019年3月期

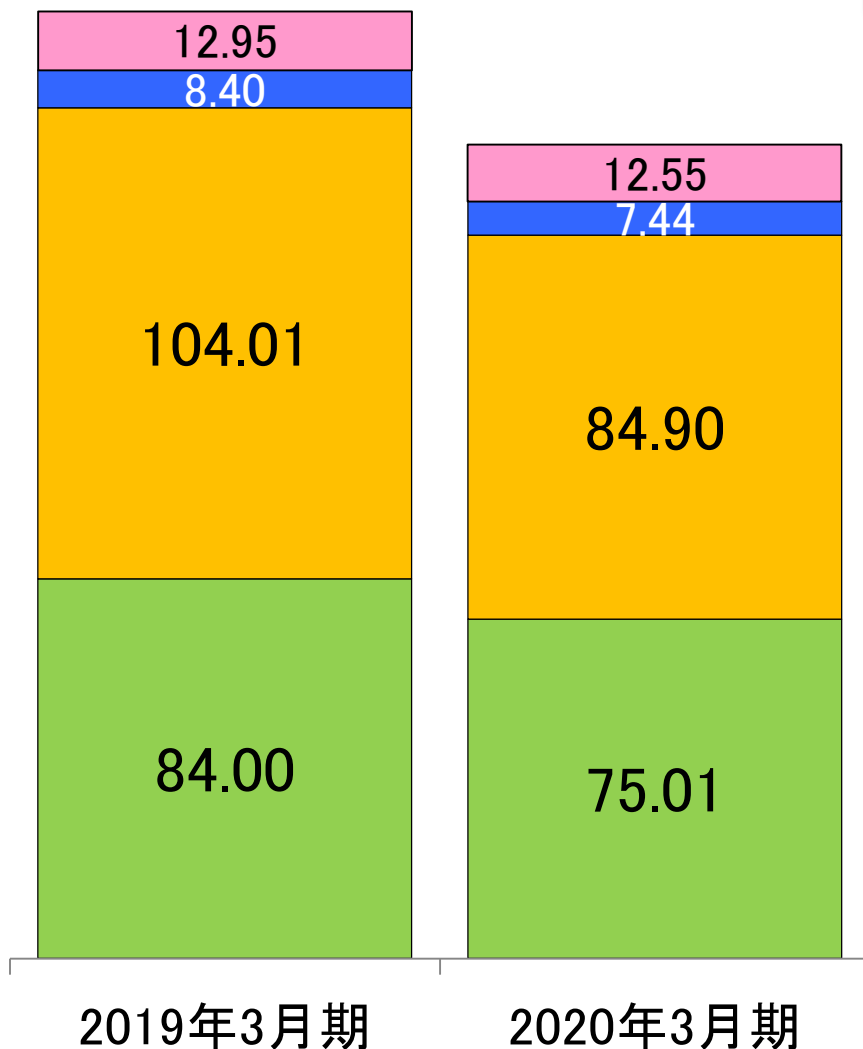
2020年3月期



# 地域別売上高(2Q累計比較)

(単位:億円)

全ての地域において減収



欧米他

米州は前年同期を上回ったが、欧州が低調

東南アジア

インドは前年同期を上回ったものの、東南アジアが低調

中国

自動車関連、電子部品・半導体関連等の低迷が継続

日本

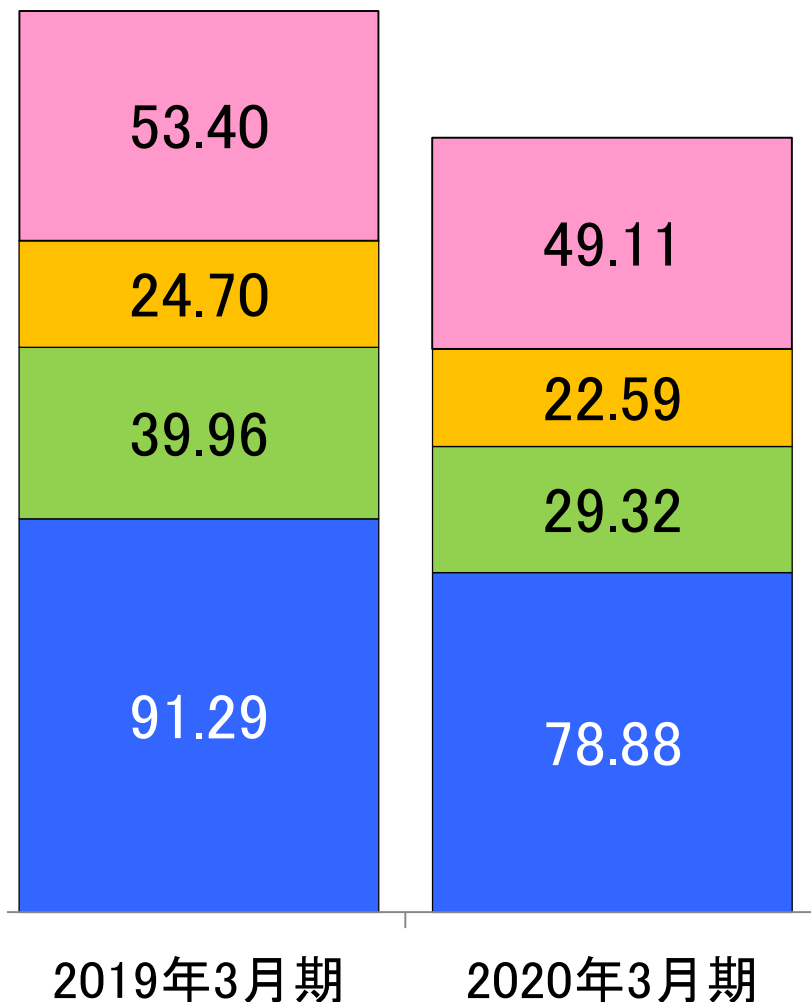
電子部品・半導体関連売上の減少が影響大



# 業種別売上高(2Q累計比較)

(単位:億円)

全ての業種において減収



その他

自動車関連の落ち込みに連動して産業機械等が減少

家電・精密機器

精密機器は好調を維持したが、家電の減少が影響

電子部品・半導体

スマートフォン関連受注の落ち込み等の影響

自動車

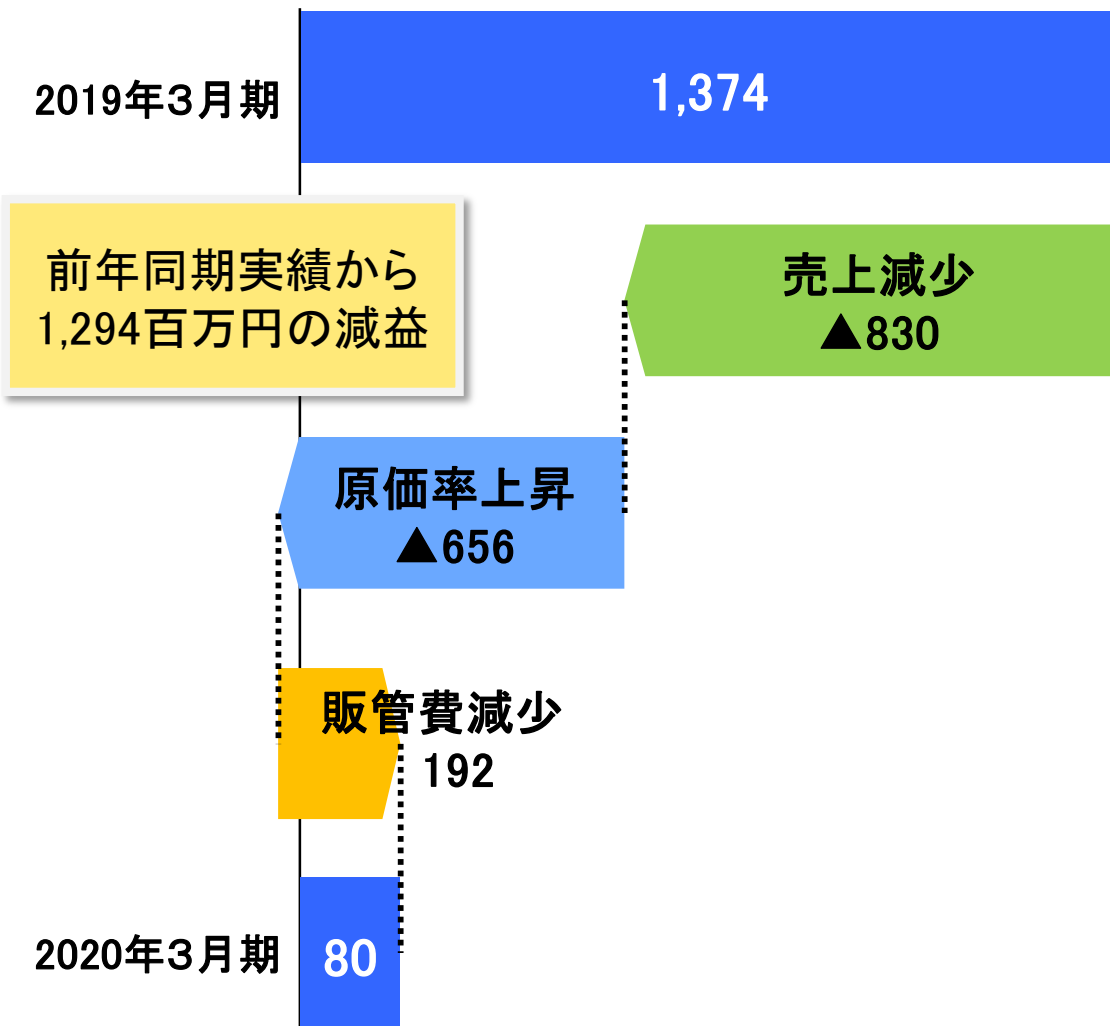
中国での新車プロジェクトの遅れ等が影響





# 営業利益増減(2Q累計比較)

(単位:百万円)



## 【売上の主な増減要因】

■日本・中国での自動車関連及び電子部品・半導体関連の減収が大きく影響

## 【原価率の主な増減要因】

■日本・中国・マレーシアでの受注減少に伴う工場の操業状況悪化による原価率の上昇

## 【販管費の主な増減要因】

■グループ全体で販売管理費を抑制



# 貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2019年3月期末	2020年3月期 第2四半期末	比較増減
総資産	31,155	28,622	▲2,532
総負債	15,420	13,499	▲1,920
うち有利子負債	7,079	5,749	▲1,329
純資産	15,734	15,122	▲611
ネット資金	▲3,499	▲3,439	60
自己資本比率	50.4%	52.7%	2.3pt

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	1,352	1,216	▲136
減価償却費(無形固定資産含む)	822	893	71

## 2. 2020年3月期 業績予想

# 2020年3月期 通期の業績予想及び期末配当予想を修正

(単位:百万円)

	2019年3月期 (実績)		2020年3月期 通期(連結)					
			前回予想 (2019/8/8)		修正予想		前期差 (前期比)	前回予想差 (前回予想比)
売上高	40,935		38,000		35,400		▲ 5,535 (86.5%)	▲ 2,600 (93.2%)
営業利益	6.3%	2,578	3.2%	1,200	1.3%	450	▲ 2,128 (17.5%)	▲ 750 (37.5%)
経常利益	6.2%	2,547	2.9%	1,100	1.0%	350	▲ 2,197 (13.7%)	▲ 750 (31.8%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2.3%	960	1.8%	700	0.1%	50	▲ 910 (5.2%)	▲ 650 (7.1%)
自己資本利益率 (ROE)	6.0%		4.4%		0.3%		▲ 5.7pt	▲ 4.1pt

2020年3月期  
配当予想

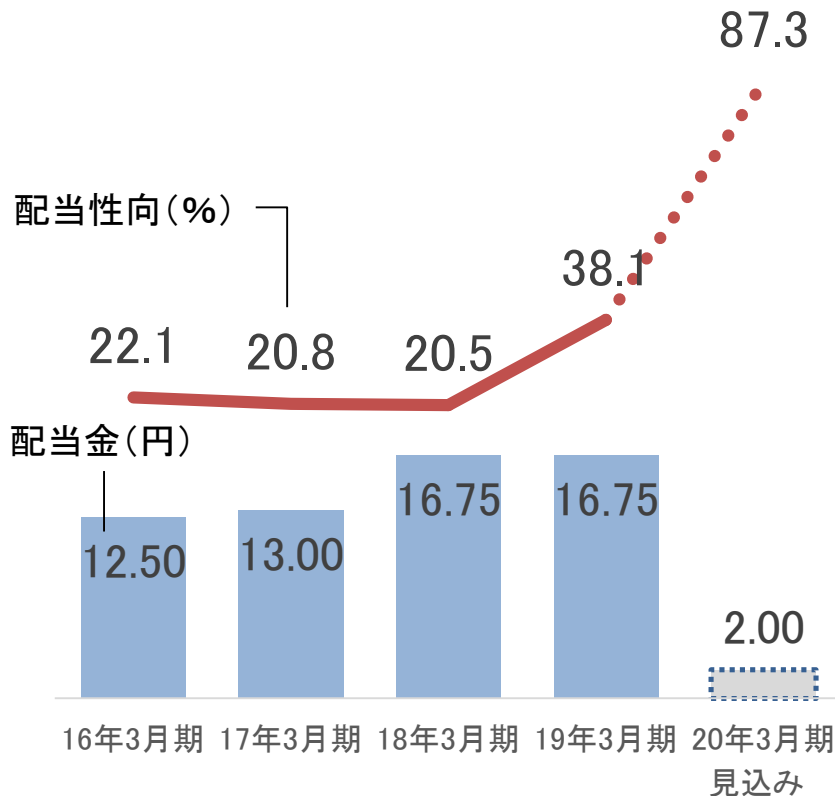
2円 = 中間 0円 + 期末 2円(予定)



# 1株当たり配当金と配当性向

## 【配当方針】

安定かつ継続的な配当に加え、業績連動により連結配当性向20%以上を目安としており、増配基調を維持しつつ、段階的に引き上げることが目標



継続的企業価値向上の基盤は、株主の皆様からの「信頼」と「応援」であり、「期待」にお応えすることが経営上の重要課題。

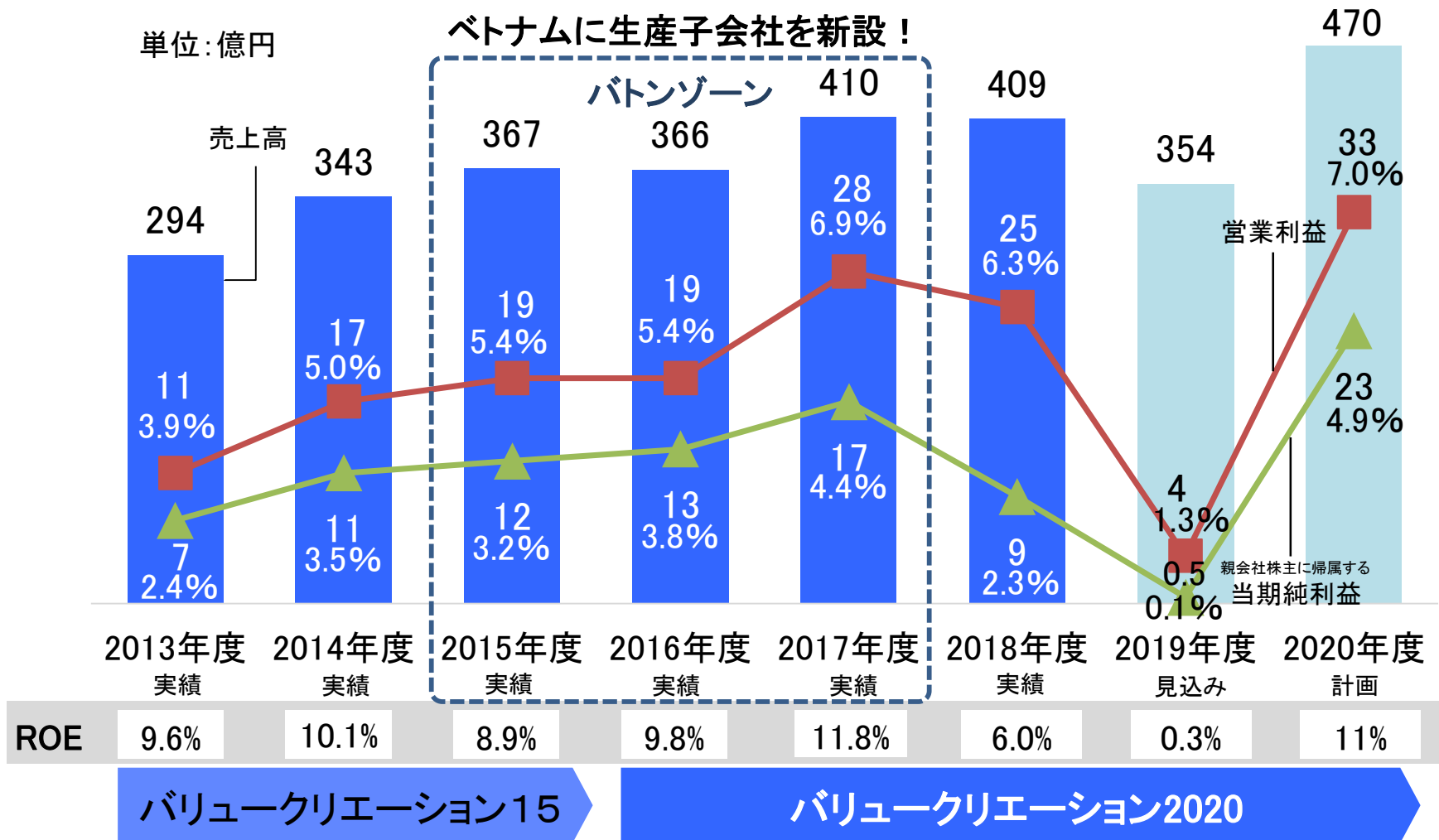
2020年3月期の配当  
中間 0円 + 期末 2円(予定)

2018年1月1日付での1:2の株式分割を実施。遡及して当該株式分割が行われたと仮定して各年度の配当金を算出しています。



# 経営目標 売上・利益の推移

2020年度 売上高**470億円以上** 営業利益**33億円以上** 当期純利益**23億円以上**

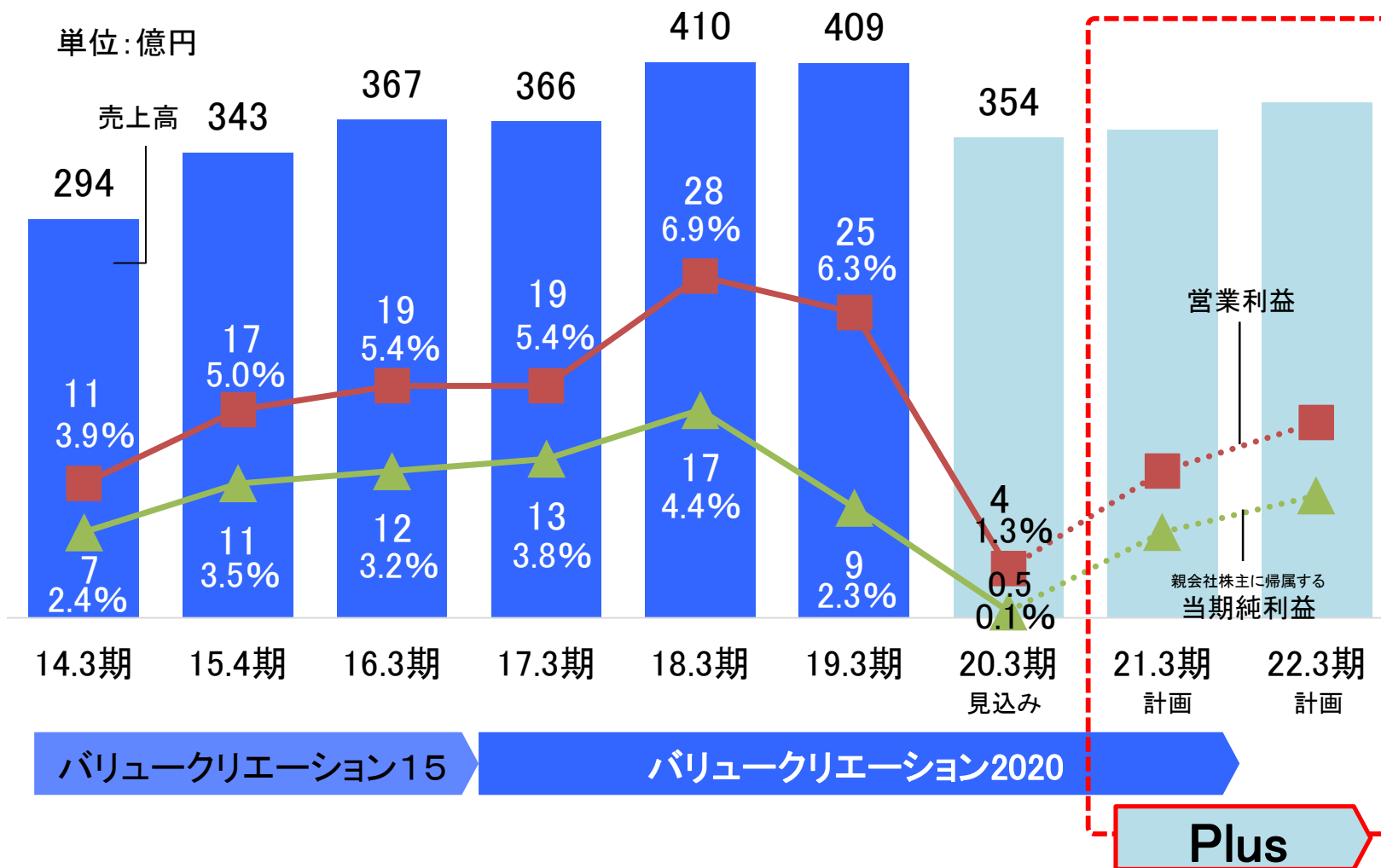




**3. 次期中期経営計画までを繋ぐ  
「バリュークリエーション(VC)2020Plus」  
2021年3月期～2022年3月期**

# バリュークリエーション(VC)2020Plusの位置づけ

「バリュークリエーション(VC)2020Plus」は、2021年3月期～2022年3月期





# 連動する「バリュークリエーション」の重点経営課題

## バリュークリエーション2020

販売5極体制の確立

お客様サービスの向上

高収益事業の推進と  
R&D強化

働き方改革

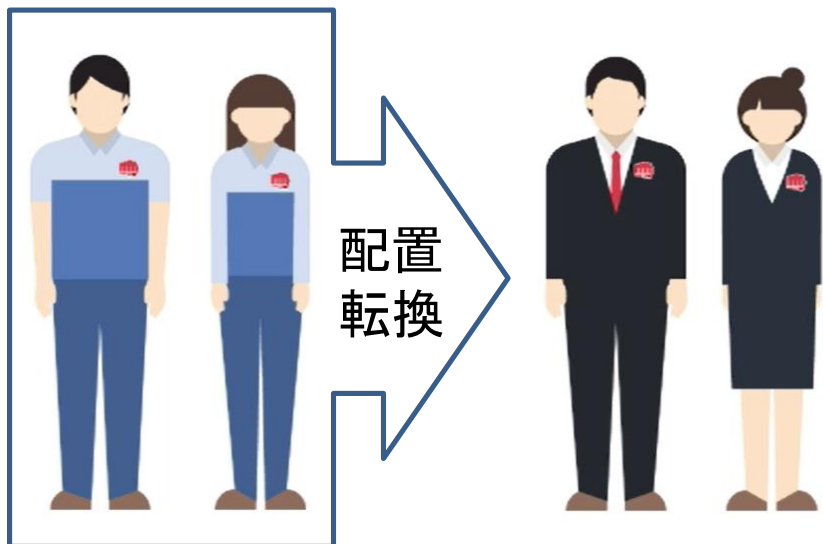
## バリュークリエーション2020Plus

営業力の強化

グローバル生産体制の最適化  
R&D強化



# 営業力の強化



## ■ 特注品受注の強化

⇒ 図面理解度が高く、加工方法を提案できる製造部門スタッフを営業部門スタッフへ配置転換

## ■ 人員教育の充実

⇒ 金型勉強会、製造研修等を営業部門スタッフにも実施

営業部門スタッフがお客様ニーズを正確に聞き取る能力育成



# 営業力の強化

特注品受注の強化＋人員教育の充実

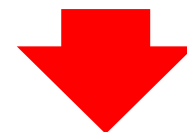


# グローバル生産体制の最適化 <日本>



■生産設備台数  
2016年3月期 738台  
⇒2019年3月期 780台

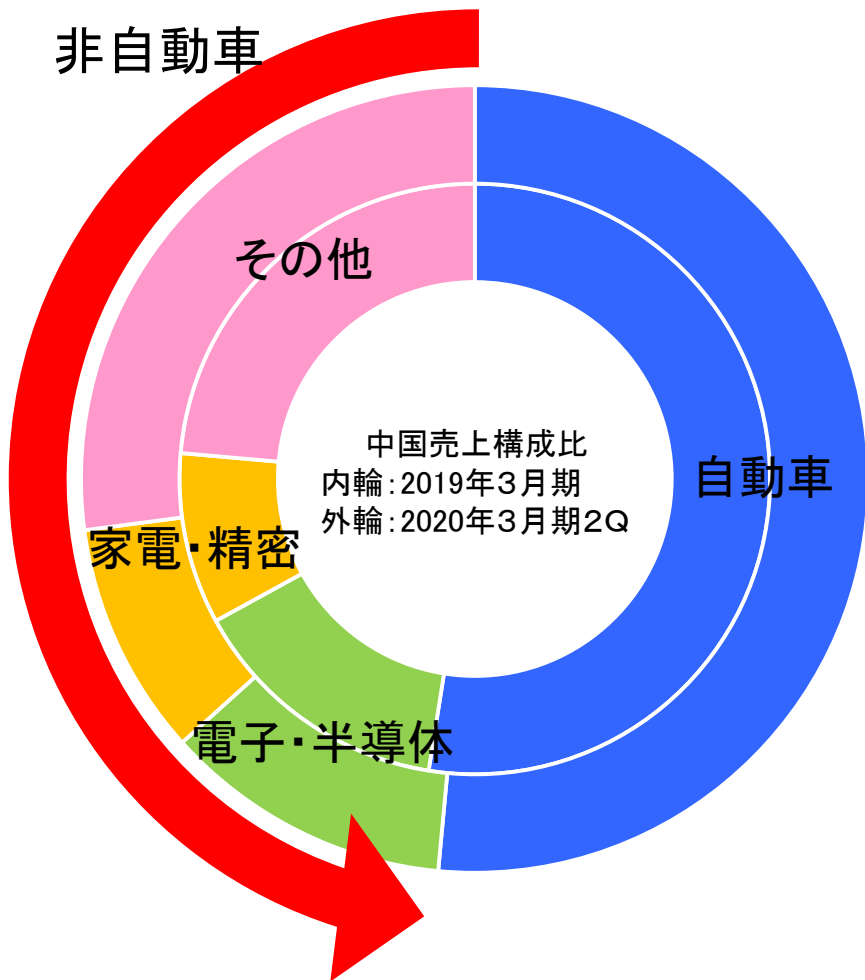
■カタログ品と特注品の前年同期比  
カタログ品 100%  
特注品 83%  
※2020年3月期2Q累計(日本)



**国内生産の見直し**  
特注品シフト(医療・飲料等)加速



# グローバル生産体制の最適化 <中国>



■開発本部強化  
⇒新規製品・新規工法の開発

■戦略製品の販売拡大  
⇒製罐製品の拡販

■非自動車業界向け売上比率拡大



## 生産リソースの 配分最適化

非自動車拡販は中長期の取組み

# グローバル生産体制の最適化 <ベトナム工場>

2018年 ベトナム工場内



2019年10月時点



- 人員定着率は向上・加工習熟度も一定レベルまで向上
- 生産設備は予定通りに導入済み
- 2019年3月期末に固定資産の減損損失848百万円の特別損失計上
- 当初から今期の赤字計上は想定済みだが日本需要減から生産量が不安定⇒いまだ黒字化には至らず



## 早期の黒字化

カタログ品の生産品目拡大＋安定生産



# 参考資料



# 会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都品川区南大井6丁目22番7号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	4,282名(グループ連結、2019年3月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア) PUNCH INDUSTRY USA INC.(米国)



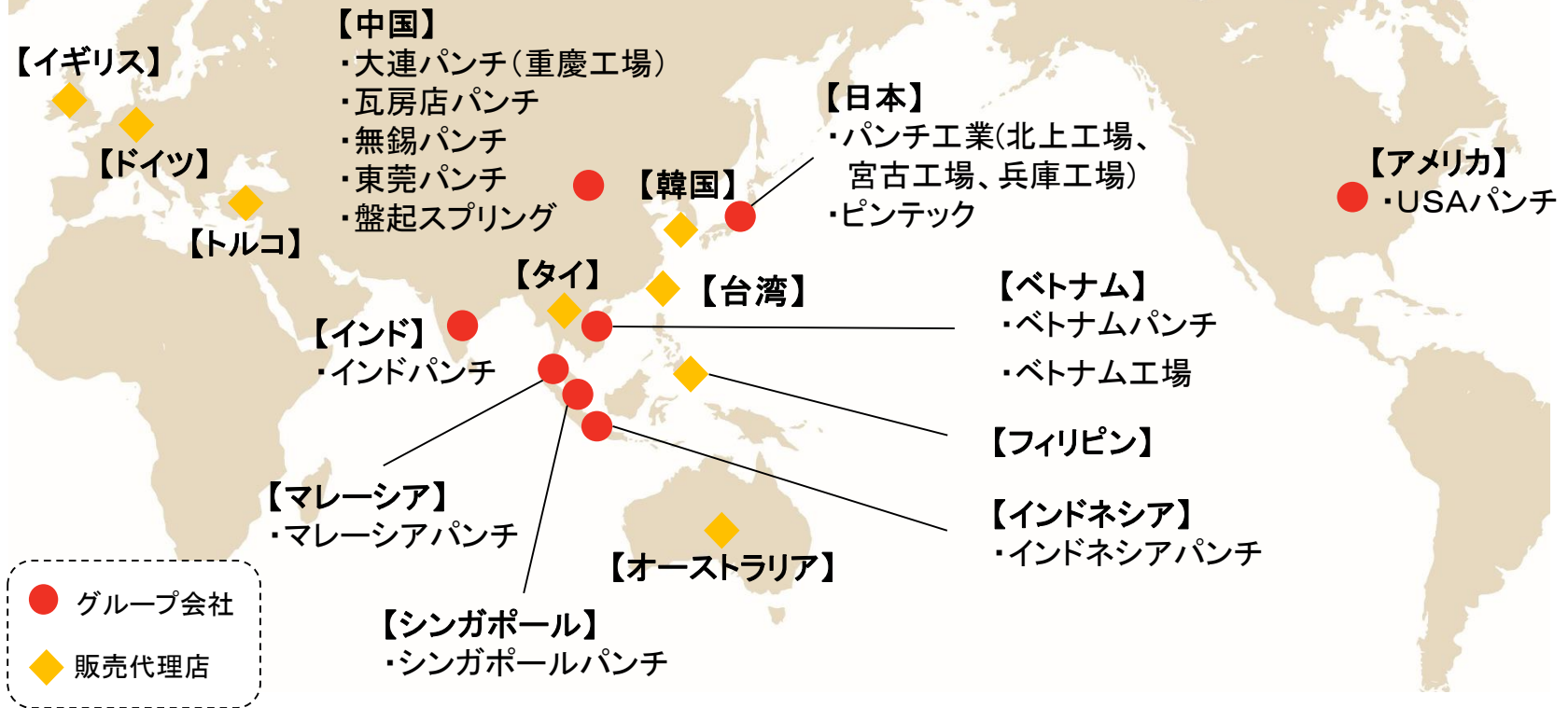
# パンチグループのネットワーク

## 生産拠点数

日本	海外
4	8
カ所	カ所

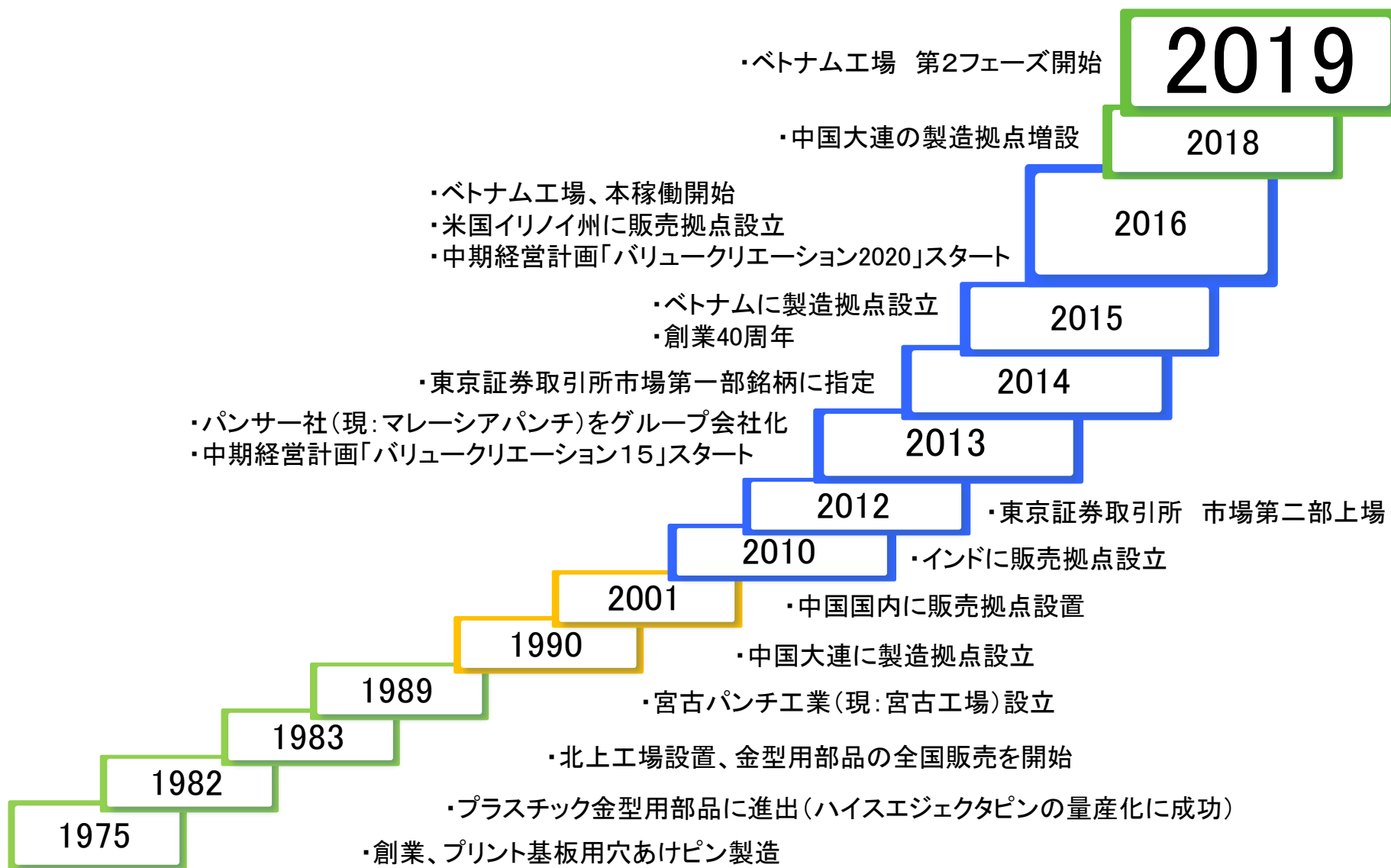
## 販売拠点数

日本	海外
11	40
カ所	カ所



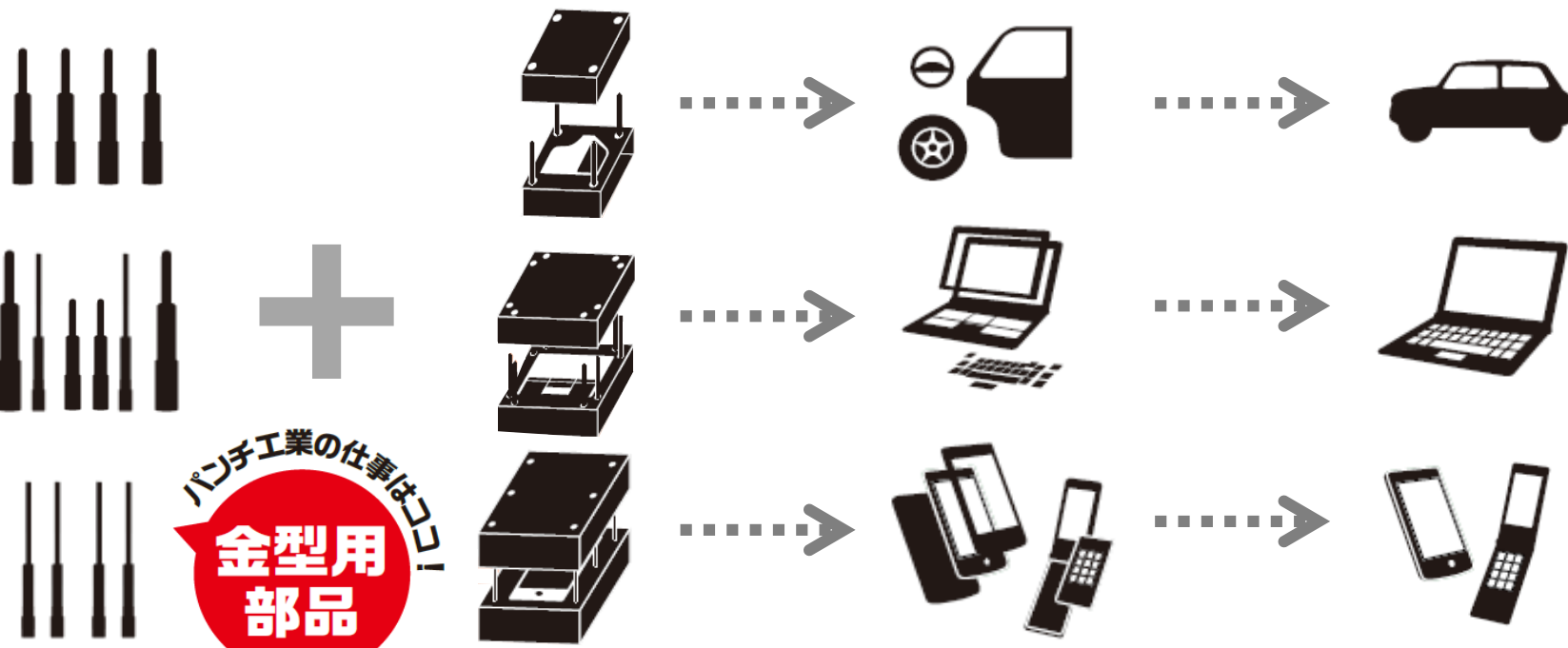


# 沿革



# 事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売



たとえばこんな部品



## 金型

構成部品を速く、  
均一に、大量につ  
くるための金属で  
できた「型」

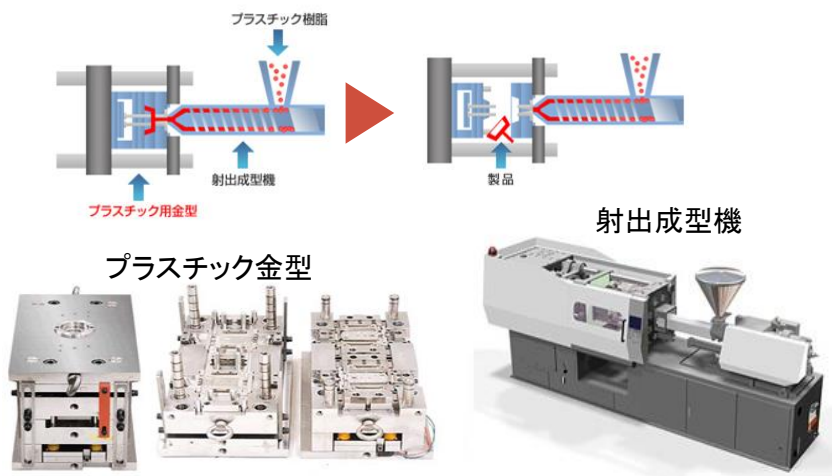
## 構成部品

製品を構成する  
ために必要となる  
パーツ

## 製品

自動車や家電など  
私たちが身近で使  
うさまざまな製品

# プラスチック金型と金型用部品



エジェクタピン



スプルーブシュ・ロケートリング

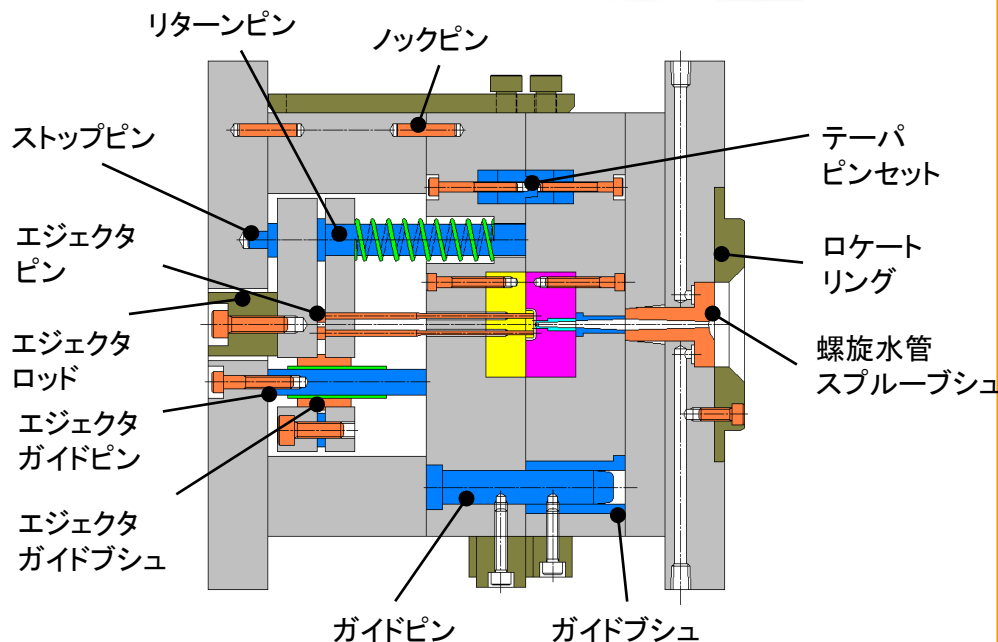
## ●プラスチック金型用部品について

プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られております。

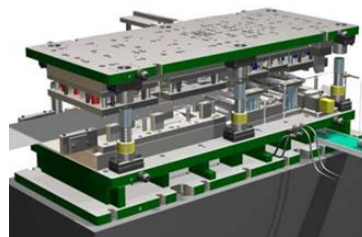
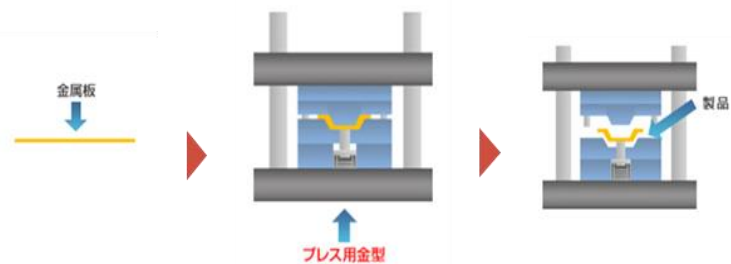
当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スプルーブシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

**エジェクタピン**・・・ 成型品を金型から離し、突き出すための部品

**スプルーブシュ**・・・ 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品



# プレス金型と金型用部品



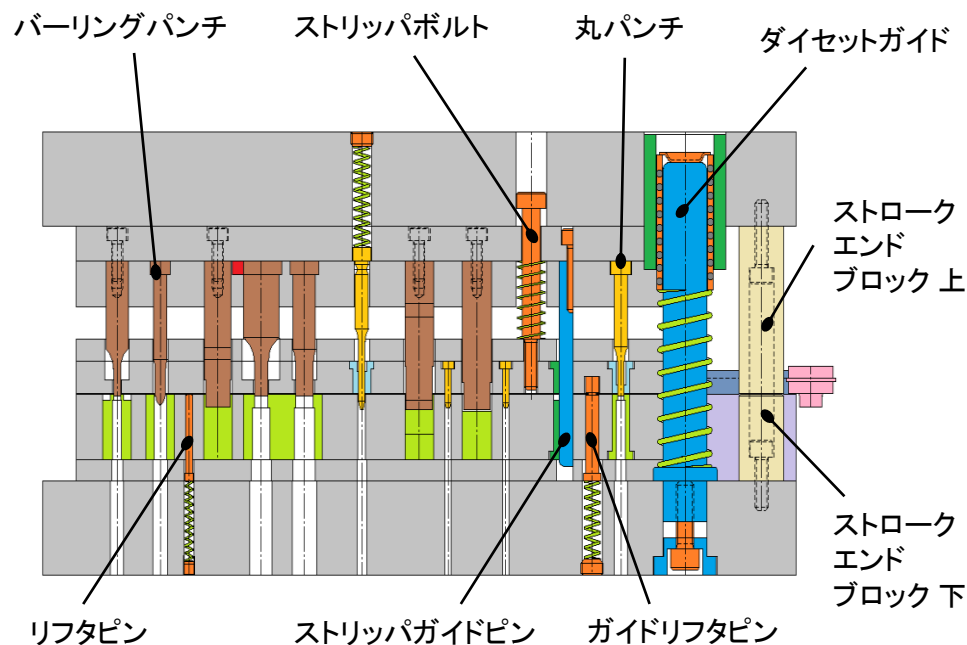
プレス金型



パンチ



ダイセットガイド



## ●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用される金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

- パンチ…………… パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品
- ダイセットガイド… 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品

## お客様に高い満足度を提供



### カタログ品

汎用性の高い標準製品を  
豊富にラインナップ

タイムリーで的確な  
ソリューション

### 特注品

カスタムニーズにも  
柔軟に対応



### 一気通貫の生産体制

2,000台以上の設備で幅広い対応力

### お客様密着型の営業体制

きめ細かな対応・提案力

### 高い技術力

創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発

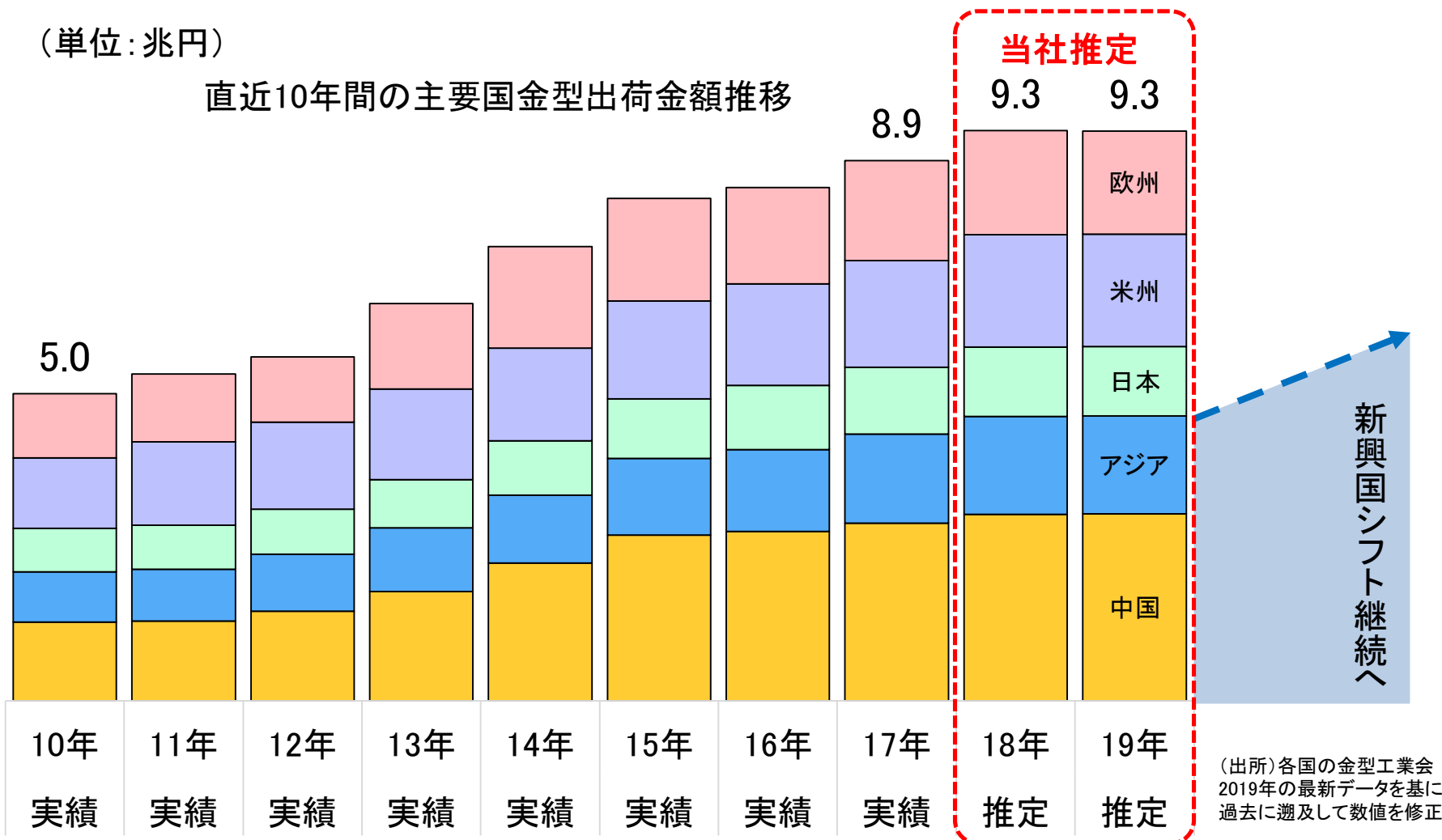


# 金型市場の予想(金額)

リーマンショック直後をボトムに着実に右肩上がりの金型市場。

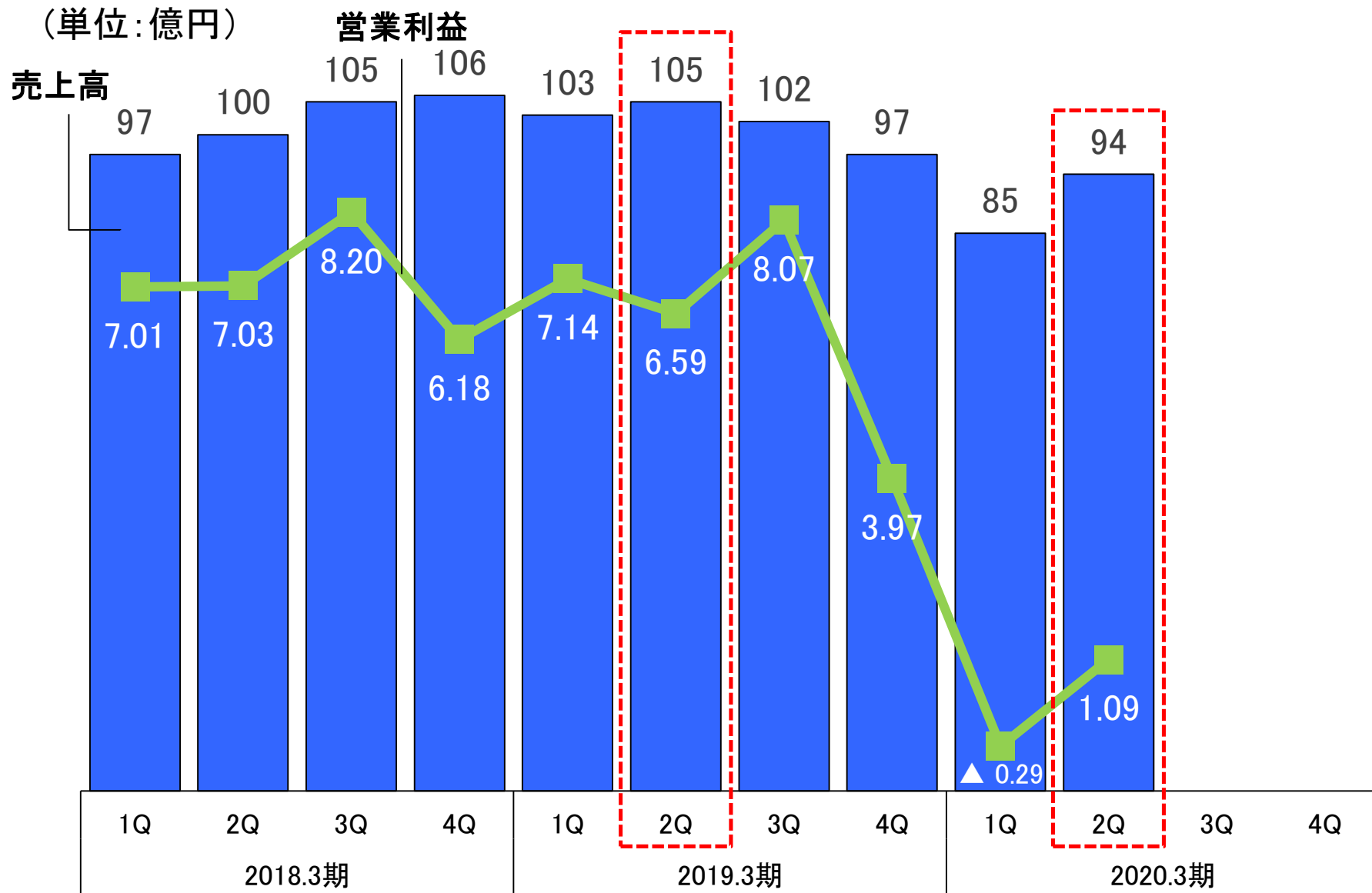
(単位:兆円)

直近10年間の主要国金型出荷金額推移



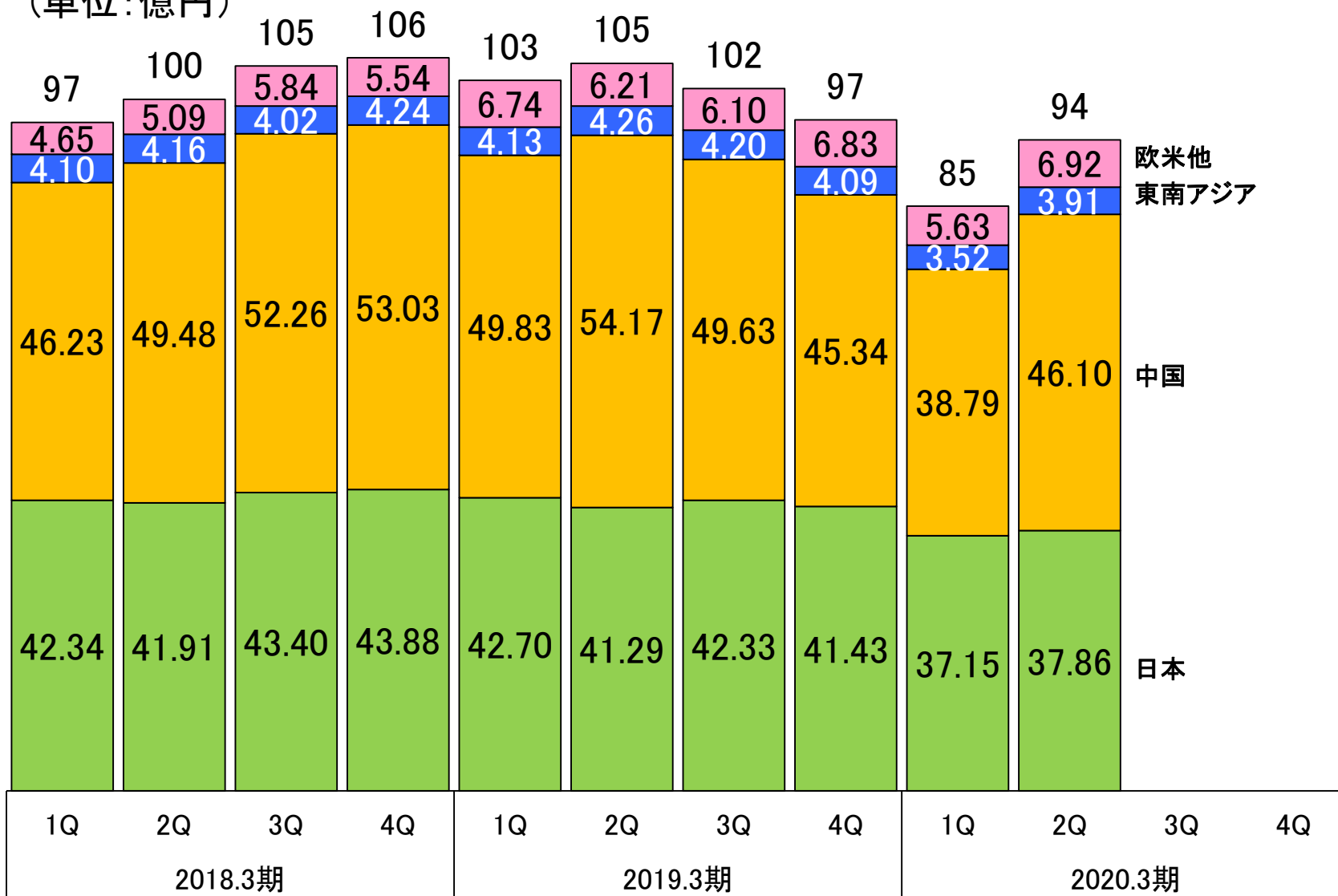
# 売上高と営業利益の推移

(単位: 億円)



# 地域別売上高

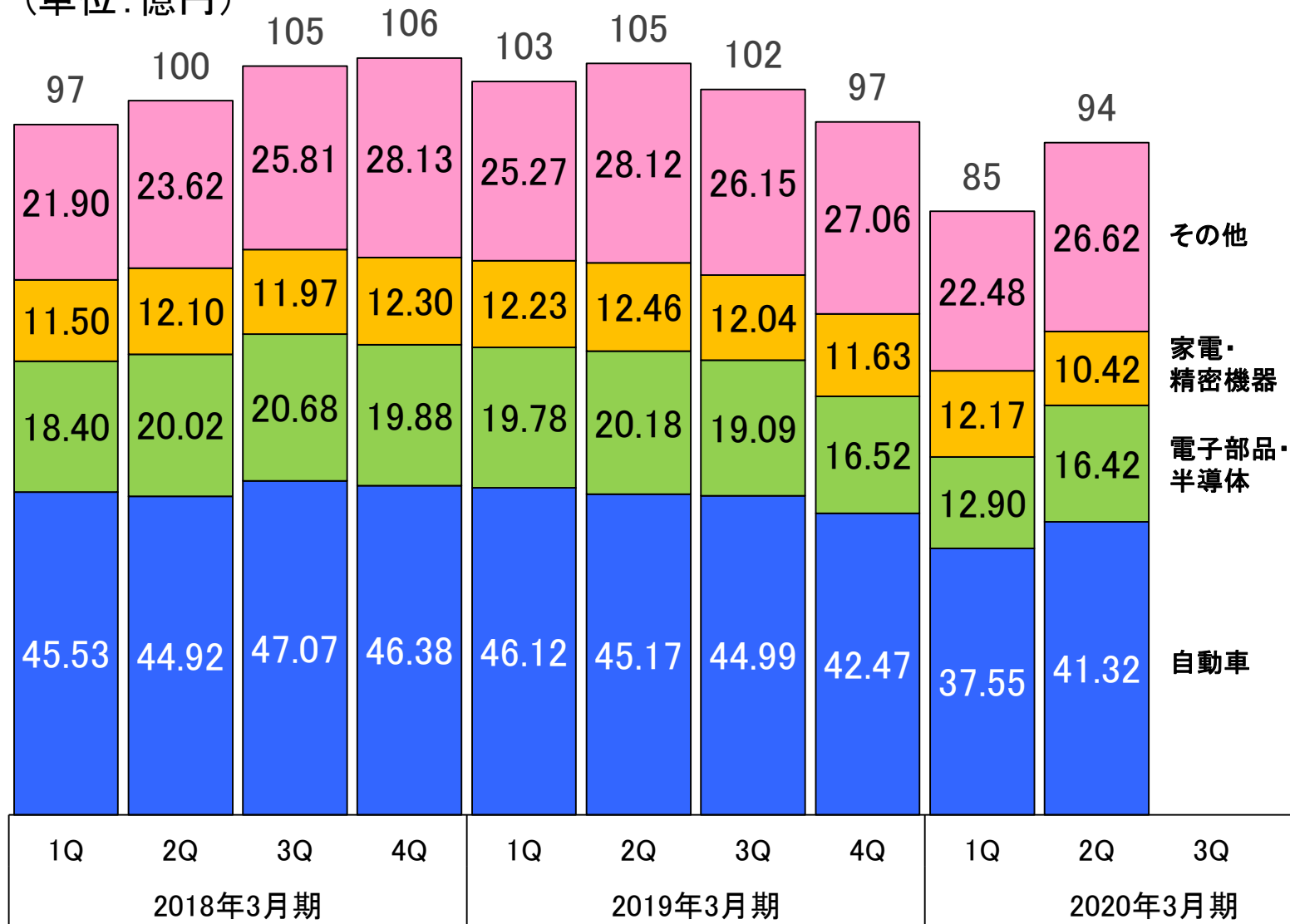
(単位:億円)





# 業種別売上高

(単位:億円)



# CSR経営と企業ビジョン

## CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために  
CSR経営を実行しています。

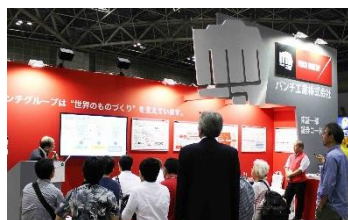
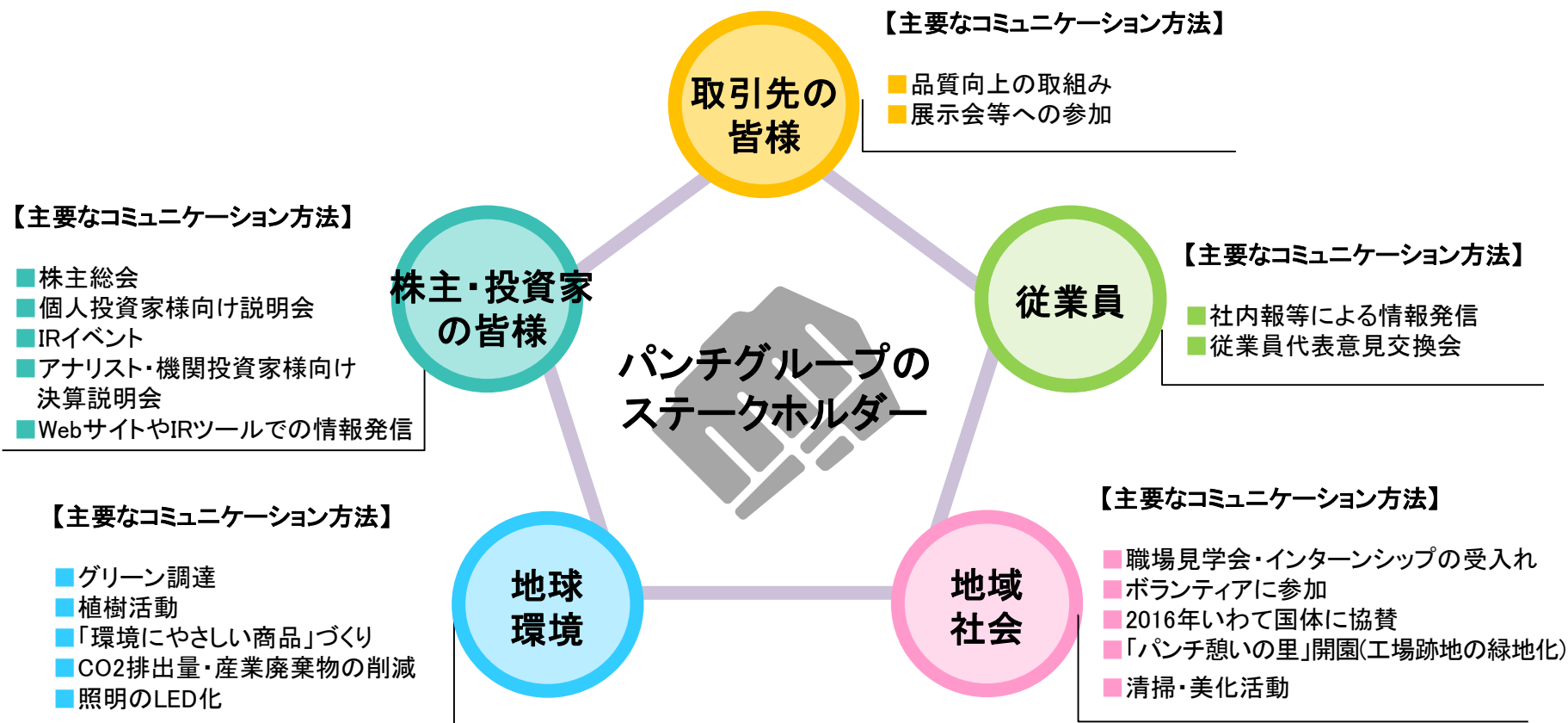
## 企業ビジョン



## 世界のパンチへ

金型部品業界での  
トップブランドを確立し  
製販一体企業としての  
優位性を活かした  
高収益企業を目指す

# ステークホルダーとのコミュニケーション



IRイベント出展



「パンチ憩いの里」開園  
(工場跡地の緑地化)



職場見学会



ボランティア活動  
(2016年いわて国体)



【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 経営戦略室 広報課 電話:03-5753-3130 e-mail:info-corp@punch.co.jp

#### 【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。